

2025 年度春 「総合力で未来創造に挑み続ける博士人財育成プログラム」(Tokai-SPRING SACRA)

指導（予定）教員 同意書 / Consent Obtained from Academic Advisor

東海大学（以下「本学」という）では、創立者の教育理念である「人類の幸福と平和の実現に向かって、明日の歴史づくりを担う人材の育成」に基づき、高大院連携による大学院の機能強化、博士人材の育成・輩出に力を注いでいます。国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）による機関支援を受けて実施する「総合力で未来創造に挑み続ける博士人財育成プログラム（Tokai-SPRING SACRA（Supporting Aspirational Career development and Research Activities））」は、日本の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な志ある博士課程後期・博士課程学生に対して、生活費相当額および研究費の両面から経済的支援を最大 3 年間行い、高い専門性と広い見識を身に付けた博士人材を育成するための教育プログラムです。

選抜学生には、本プロジェクトの趣旨を理解するとともに、採用中の義務を履行することを求めています。指導（予定）教員にあっては、本プロジェクトの趣旨、申請資格及び採用者の義務を理解するとともに、以下に記載の同意事項を承諾することを求めます。

① 申請者（学生）	氏名	
	所属（予定）研究科・専攻 （2025. 4. 1 時点）	
②指導（予定）教員	氏名	
	所属（学部・学科）	

③ 同意事項の確認 右記の事項を確認し、同意できる場合に、各事項の□に✓を付してください。	☐ 選抜の結果、申請者が SACRA に採用された場合には、募集要項の 2. 応募資格に掲げる各要件及び 5. 支援対象者の義務に掲げる各事項を遵守するよう学生指導に責任を持つこと ☐ 標準修業年限内での博士学位取得及び博士後期・博士課程修了に向けて研究指導を行うこと ☐ 博士学位取得後の将来において、高度な専門性を社会の多様なセクターで発揮する博士人材となるべく、採択される事業において求められる授業の履修や各種プログラムに参加することを推奨すること ☐ 選抜学生の活動状況を把握し、我が国及び本学による支援を受給するに足る状況から変化があった際には、速やかにプロジェクトに報告すること ☐ 指導（予定）学生が外国人留学生であって日本での就職を希望する場合は、日本定着に係る要件を満たすための努力や就職活動を在学中に計画的に行うよう指導すること ☐ 指導（予定）学生が申請資格又は採用者の義務に抵触する事実が判明した際には、支援の停止、採用の取消、受給したすべての経済的支援の返還等が課されること
---	--

上記の申請者が「総合力で未来創造に挑み続ける博士人財育成プログラム」(Tokai-SPRING SACRA) に申請すること及びその申請内容を確認するとともに、本同意内容に相違ありません。

____年 ____月 ____日

指導（予定）教員（署名）：_____